

第3回MGC三菱ガス化学アイスアリーナトロフィー「ミニマム取得可能競技会」要項

- 1 主 催 新潟市、(株)新潟パティネレジャー
共 催 新潟県スケート連盟、富山県スケート連盟、石川県スケート連盟
- 2 主 管 新潟県スケート連盟
- 3 会期・日程 2021年8月28日(土) 15:15~22:00 予定
- 4 会 場 MGC三菱ガス化学アイスアリーナ(新潟市アイスアリーナ)
- 5 競技種目 別紙参照
- 6 参加資格 下記(1)及び(2)の条件を満たす選手であること
(1) 日本スケート連盟競技登録者
(2) 新潟県スケート連盟・富山県スケート連盟・石川県スケート連盟いずれかの登録選手、又は、新潟県スケート連盟強化選手・特別強化選手
- 7 競技規定 ISU規定、(公財)日本スケート連盟競技規定、下位クラス対応ガイドラインによる。
※ 2級クラス及びマスタークラスについては本大会独自ルールによる。
【別紙】「ロークラス(無級~2級)及びマスタークラス競技課題」参照
- 8 表 彰 各クラスとも、1位~3位にメダルを授与、1位~8位に賞状を授与する。
※ 新型コロナウイルス感染予防のため表彰式は行わず各クラブを通し個別授与とする
- 9 参 加 料 銀行振込に限る。振込名は選手名、団体は代表者であること。
※ 申込後の参加料の返金は一切致しません。※ 複数クラスへのエントリー不可
選手権・Jr選手権・6級・5級・ミニマムポイントチャレンジFS:13,000円
ミニマムポイントチャレンジSP・Nv.A・Nv.B・4級・3級クラス:12,000円
マスター・2級:10,000円 1級・初級・無級:8,000円
- 10 振 込 先 **第四北越銀行 新潟支店 普) 2088713**
新潟県フィギュアスケート競技大会 実行委員会 実行委員長 高橋貞雄
- 11 申込方法 「JFSマイページ」<https://www.skatingjapan.jp/mypage/> から申し込むこと。
- 12 申込期間 2021年7月9日(金)~7月30日(金) ※ 振込もこの期間に行なうこと
- 13 そ の 他 (1) 音楽はCDを使用すること。
(2) 予定要素は8月24日(火)までにオンラインで入力すること。
※ 予定要素は必ず事前入力するようお願いいたします
(3) 各自スポーツ障害保険に必ず加入し、怪我等に備え保険証を持参すること。
(4) 中学生以下の参加については、保護者の同意書を当日持参すること。
※ R3.4/24 新潟県ス連会長杯へ参加し、既に提出している選手は不要です
(5) 新型コロナウイルス感染予防のため、選手及び関係の皆様は、競技会会場では競技時以外のマスクの着用、手洗い・うがいなど自らの身を守る行動を励行するとともに、入館時には以下の4点のご協力をお願いします。
ア 体調管理にかかるチェックリスト(健康調査票)の提出(入館者全員)
イ 選手1人に対し1階スペースへの付添い保護者は1名まで(撮影禁止)
ウ 一般の観覧は不可 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、選手関係者も含め2階観覧席の観覧を不可とする。
エ 競技クラス毎に設定するリンク入場時間を厳守し、競技終了後は速やかに退出すること
(6) 滑走順はFX2SQL Result Systemにてランダム抽選します。
(7) 問合せ先:新潟県スケート連盟フィギュア部長 伝井 070-6665-1583

14 大会特別賞

(1) MGC三菱ガス化学アイスアリーナトロフィー

選手権クラス男子、選手権クラス女子の優勝者には、賞状および「MGC三菱ガス化学アイスアリーナトロフィー」を授与する。

(2) 新潟県スケート連盟理事長賞

ノービス以上の各クラス男女において、昨シーズンの全日本選手権における8位相当点以上の得点で優勝した者には、新潟県スケート連盟理事長賞を授与する。

理事長賞受賞者には副賞として「燕ブレード」製作権を授与する。製作権は本人が使用する場合に限り、権利の他者譲渡は認めない。R3.9/30までに希望サイズおよびモデルを申し出ること。

○ 選手権男子	141.44	○ 選手権女子	133.51
○ ジュニア男子	109.68	○ ジュニア女子	99.30
○ ノービス A 男子	73.97	○ ノービス A 女子	84.22
○ ノービス B 男子	64.75	○ ノービス B 女子	59.94

(3) 燕市フィギュアスケートブレード開発研究会長賞

ア TES (Total Element Score) 最高得点者賞

イ PCS (Total Program Components Score※係数乗算前) 最高得点者賞
男女を問わず、TES・PCSそれぞれの最高得点者に燕ブレード賞を授与する。

燕ブレード賞受賞者には副賞として「燕ブレード」製作権を授与する。製作権は本人が使用する場合に限り、権利の他者譲渡は認めない。R3.9/30までに希望サイズおよびモデルを申し出ること。

ロークラス（無級～2級）及びマスタークラス 競技課題

別記1 無級 1分 PCS (SS、PE、IN) ファクター：1.0 (全PC共通) 転倒：-0.2

- a) ジャンプ要素 最大3
ジャンプ・コンビネーション又は シークエンスは不可。
全て異なった種類のもの（回転数が異なっても同じ種類）とする。
- b) スピン要素 最大1
1ポジションのスピンのレベルB で評価する。

別記2 初級 1分 PCS (SS、PE、IN) ファクター：1.2 (全PC共通) 転倒：-0.2

- a) ジャンプ要素 最大4
ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又は シークエンスを1回
含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類（回転数が異なっても同じ種類）
とする。
- b) スピン要素 最大1
1ポジションのスピンのレベルB で評価する。

別記3 1級 1分 PCS (SS、PE、IN) ファクター：1.5 (全PC共通) 転倒：-0.2

- a) ジャンプ要素 最大4
ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又は シークエンスを1回
含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類（回転数が異なっても同じ種類）
とする。
- b) スピン要素 最大1
1ポジションのスピンのレベルB で評価する。
- c) ステップ・シークエンス 最大1
レベルB で評価する。

別記4 2級 2分 PCS (SS、PE、IN) ファクター：1.8 (全PC共通) 転倒：-0.2

- a) ジャンプ要素 最大4
ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを2回
含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類を含むこと（回転数が異なっ
ても同じ種類）とする。1つはアクセル型ジャンプでなくてはならない（アクセル型
ジャンプは第一ジャンプでなくともよい）。同じ種類のジャンプは2個まで（回転
数が異なっても同じ種類）とする。
- b) スピン要素 最大2
1つは1ポジションのスピンのレベル判定する。（本大会独自ルール）
1つはスピンのコンビネーションのレベル判定する。（本大会独自ルール）
- c) ステップ・シークエンス 最大1
レベル判定する。（本大会独自ルール）

別記5 マスタークラス（級制限無し）（本大会独自ルール）

50秒～2分10秒 PCS (SS、PE、IN) ファクター：1.6 (全PC共通) 転倒：-0.2

- a) ジャンプ要素 最大3
ジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを1回含むことができる（ジャン
プ3個で構成されるジャンプ・コンビネーションを含むことができる）。第一ジャン
プを含め、同じ種類のジャンプの繰り返しに制限なし。
- b) スピン要素 最大2
同じ種類のスピンの繰り返しに制限なし。
- c) コレオ・シークエンス 最大1

ロークラス（無級～2級）およびマスタークラス競技課題に関する明確化

A. ジャンプ

- ・ ロークラス（無級～2級）は、規定されている最大ジャンプ数のうち第一ジャンプが重複したものはそのジャンプの枠すべてが無価値となる。
- ・ 無級クラス～初級クラスおよびマスタークラスは、アクセル型のジャンプにワルツジャンプ（1W：SOV 0.3）を認定する。シングルアクセルのダウングレードは無価値であり、ワルツジャンプとは異なる。
- ・ ロークラス（無級～2級）およびマスタークラスは、プログラムの後半にジャンプを行っても基礎値（SOV）を1.1倍しない。

B. スピン

- ・ すべてのスピンはフライング、足換えは任意。
- ・ 無級～1級クラスのレベルはすべてB（ベーシック）で判定する。
- ・ 2級とマスタークラスはレベル判定する。
- ・ すべてのスピンは5回転以上を基本とし、3回転しなければノーレベル。

C. ステップ・シークエンス

- ・ シークエンスの長さは短辺フェンスから短辺フェンスへの長さの1/2以上または長辺フェンスから長辺フェンスへの幅を1回以上活用していれば認定する。
- ・ 上記長さに満たない場合はノーレベル。
- ・ 2級クラスはレベル判定する。

D. コレオ・シークエンス

- ・ 明らかにコレオ・シークエンスとわかるムーブメントを行うこと。

演技中断の減点について

- 10秒を超えるプログラムの中断が起こった場合には、レフェリーはその後10秒毎にジュニアクラス・シニアクラスの競技は1.0、ノービスクラス・ロークラス・マスタークラスの競技は0.5を減点する。
- 競技者がレフェリーに中断を要求せず、事態を40秒以内に解消した場合、上記の中断による減点を適用し、40秒を超えた場合は棄権となる。
レフェリーに40秒以内に中断を要求した場合は、レフェリーは3分間の中断を与える。上記減点はキャンセルされ、中断全体に対しジュニアクラス・シニアクラスの競技は5.0、ノービスクラス・ロークラス・マスタークラスの競技は2.5を減点する。

演技開始遅れの減点について

- 競技者はスタートの呼び出しをされてから少なくとも30秒以内に演技開始位置につかなくてはならない。開始地点につくのが30秒を超え60秒以内の場合、1.0を減点する。
- 競技者がスタートの呼び出しをされてから60秒以内に演技開始姿勢をとっていない場合は、棄権となる。

音楽の不調について

- 競技者はスタートから20秒以内に音楽の不調についてレフェリーに申し出れば、最初から再滑走が可能となる。20秒を超えてからの音楽の不調についてはレフェリーに申し出ることにより、不調となった部分から再滑走が可能となる。選手に抛らない音楽の不調は減点されない。

ウォームアップ時間について

- ウォームアップ時間は無級～2級・マスタークラスは4分間、ノービスクラスは5分間、ジュニアクラス、シニアクラスは6分間です。

ミニマム取得可能競技会について

- 本大会においてISUジュニア課題によって実施するクラスは、今シーズンのブロック大会参加ミニマムポイント取得可能競技会となっています。

【参考】令和3年度ブロック大会参加ミニマムポイント(ショート又はフリー)

ショートプログラム 34点

フリースケーティング 54点